

寿田竜輔先生略歴・主要業績

略 歴

- 昭和三年二月二〇日生
- 昭和二〇年三月 東京都立五中卒業
- 昭和二三年三月 第一高等学校文科卒業
- 昭和二七年三月 東京大学法学部政治学科卒業
- 同 年四月 東京大学大学院入学（憲法専攻）
- 昭和三一年三月 東京大学大学院修了
- 昭和三三年四月 立教大学一般教育部講師（昭和三八年三月まで）
- 昭和三七 年四月 成城大学経済学部専任講師
- 昭和四〇年四月 成城大学経済学部助教
- 昭和四六年四月 成城大学経済学部教授
- 昭和五二年四月 成城大学法学部教授
- 昭和五三年一〇月 成城大学法学部長（昭和五四年三月まで）
- 昭和六二年四月 成城大学大学院法学研究科教授兼任

平成一一年三月 成城大学法学部を定年により退職

同 年四月 成城大学名誉教授

主要業績

昭和四〇年

憲法改正限界論 公法研究二七号

昭和四二年

The Role of the Emperor in Postwar Japan 成城大学経済学会 Social and Economic Aspects of Japan

昭和四五年

「国民主権」原理のイデオロギー性 成城大学経済学部二〇周年記念論集

昭和四七年

米国大統領選挙制度の民主的評価 「憲法の現代的課題」 有斐閣

昭和五一年

米国大統領の立法指導 「近代憲法原理の展開 I」 東京大学出版会

昭和五二年

テキストブック・憲法(国会の章) 有斐閣

昭和五七年

「知る権利」 成城法学一一・一二号

判例演習・憲法(人権編) 立花書房

平成一一年

国民の主権と人権の保障

成城大学法学会「二一世紀を展望する法学と政治学」

